

委員会だより

総務・教育委員会

本委員会は、平成27年4月26日に行われた登別市議会議員選挙により、6名の委員による新体制でスタートしました。

7月にはしらいおい食育防災センターへ「給食センター機能」について、9月28日から10月1日まで滋賀県守山市で「小学校の少人数学級と英語教育の取り組み」について、栗東市においては「行財政改革の取り組み」について、兵庫県三木市では開館したばかりの自然と共生した「中央図書館」についてそれぞれ視察しました。報告書により今後の本市への研究課題として、提言しました。

また、11月27日に登別市消防団との意見交換会を開催し、活発な意見交換をさせていただきました。本委員会では、今後も所管事項である総務・教育・消防・会計室・選挙管理委員会及び監査委員会について、厳正にチェック機能を果たしてまいります。

(村井)



生活・福祉委員会

生活・福祉委員会では、3月17日に、株式会社三樹のご協力を得て、サポートハウス みどりの樹と介護付き有料老人ホーム セ・ジュネスの視察と合わせて、議会サポーター(田中秀治氏、築田浩一氏、和泉薫氏)との意見交換会を行いました。

視察では、普段なかなか見ることができない体の不自由な方のための入浴補助施設や工夫を凝らした献立、行事などの説明を受け、安心して生活できることを実感しました。

意見交換は、行政視察の報告や市の高齢者福祉をテーマに行い、介護職員の人手不足が深刻化している現状を伺いました。また、介護保険改正における報酬単価やサービス内容の改善について意見や要望が出されました。

(渡辺)



観光・経済委員会

2月23日に、議会サポーターの西尾拓也氏との意見交換会を行いました。本委員会が所管する市の事業についてのご意見と市民活動や市内経済にかかわる情報をいただきました。

観光業では、インバウンドを背景とした好景気感を実感している反面、人材確保が難しく能力や意欲があれば勤務時間などを工夫し、雇用環境を整えています。最近では、信頼を失墜させる事件も起きており、取引先との信頼関係を築くため、社員教育を重点的に実施しています。一方建築関係では活況感が薄く、産業別で景気の温度差を感じているとのことでした。

また、市民活動としては、「まちを活性化させたい」との思いで、さまざまな取り組みにかかわっています。苦勞しつつもそのやりがいを実感しているとのことでした。

(米田)

